

国際ロータリー第2790地区 第8グループ

創立1957年3月23日



イマジン
ロータリー

銚子ロータリークラブ会報

第3220号 2023年7月5日(水)発行

例会場 銚子商工会館5階大会議室(銚子市三軒町19-4)

TEL0479-23-0750 FAX0479-25-8789

Email d2790@choshi-rotary.club HP <https://www.choshi-rotary.club>

◇第66代会長 高瀬幸雄 ◇副会長 佐藤直子 ◇幹事 淵岡彰介

本日のプログラム

2023-24年度 第一例会

「会長・幹事就任挨拶」

佐藤 直子会長・泉 英伸幹事



世界に希望を生み出そう

前回例会報告(6月28日)

点 鐘: 高瀬幸雄会長

ロータリーソング: 四つのテスト

ビジターなし

会長挨拶

先週の21日(水)は千葉科学大学留学生交流会が4年ぶりに開催されました。

日本文化の一つ茶道について留学生に学んでいただきました。茶道の心は相手をもてなし、お互いを尊敬しあう気持ちが大切といわれています。留学生は色々な国から日本にきています。茶道は大変勉強になったと思います。

今回の交流会タイムスケジュールは

16:45~ 挨拶

銚子RC 高瀬会長

千葉科学大学 東祥三学長

お客様紹介及び留学生(自己紹介)

17:00~ 趣旨説明及び講師紹介

高橋宏資国際奉仕委員長

卓話「お茶の心」 藤井様

17:20~ お茶会 留学生番号順

並行して懇談会

18:30~ 閉会挨拶 石毛園子銚子東RC会長

参加者は、茶道先生(4名)留学生(31名)

大学関係者(8名)RAC(7名)ロータリアン(25名)

総勢75名の方に参加いただきました。

企画いただいた高橋国際奉仕委員長には大変お世話になりました。感謝申し上げますとともに大成功であったとお聞きしています。有難うございました。

又、第8グループ信太秀紀ガバナー補佐においては6月23日(金)最後の行事であるフェアウェルパーティーがホテルザ・マンハッタンで開催されました。信太ガバナー補佐にはこの1年大変お世話になりました。お疲れ様の言葉をお伝えしたいと思います。

私が皆様の前で会長としてご挨拶する最後の日となりました。後ほど退任のご挨拶をさせていただきますが、この1年会員皆様のご協力のもと会長職を無事全うすることができましたことに感謝申し上げます。会長挨拶とさせていただきます。

幹事報告

【週報拝受】旭RC、銚子東RC

1. 地区史発刊のお知らせ

2. 米山記念奨学会5月末実績と振り込み期日のご案内

…ガバナー事務所

3. 月信登録等クラブ登録URL変更のお知らせ

…ガバナーエレクト事務所

4. 創立60周年記念誌拝受

…旭RC

5. 令和5年夏の交通安全運動実施について

…銚子市交通安全都市推進協議会

会員の記念日

米寿 おめでとうございます!



猿田正城
会員
(6月27日)

2022-23年度ジェニファーE. ジョーンズRI会長テーマ

IMAGINE ROTARY

イマジン ロータリー

2790地区 小倉純夫ガバナー(松戸RC)スローガン

ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、

千葉から世界を変えていこう!

製作◇広報・会報委員会 山本肇 五十嵐亘 大岩将道 須永清彦◇

ニコニコBOX

◇高瀬 幸雄会長・淵岡 彰介幹事

この1年間会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

◇佐藤直子クラブ奉仕委員長

寺内忠正例会運営委員長

1年間例会運営を無事行なうことが出来ましたこと御礼申し上げます。特に卓話者選定に寺内さんが東奔西走して下さり有難うございました。

(佐藤)

会員皆様の御協力の元、無事1年間終える事が出来ました。ありがとうございます。(寺内)

◇東 祥三会員

高瀬会長この一年大変お世話になりました。有難うございました。

◇櫻井 公恵会員

出張の為、最終日欠席たいへん申し訳ございません。夜には間に合うように帰ってまいります。皆様10年間たいへんお世話になりました。活動をご一緒させていただいたことに心から感謝申し上げます。

=会長退任挨拶=

高瀬 幸雄会長



会員皆様のご協力のもと会長の職務を無事全うすることができましたことに感謝申し上げます。昨年の7月は安倍晋三元首相が銃撃される事件が発生し世間を驚かせましたが、私の会長就任時の気持ちは会長職が務まるかどうか緊張と不安の中にありました。

しかし振り返ると光陰矢の如しの例え通り瞬く間に過ぎ去った感じがしています。

銚子ロータリークラブのスローガンを「ロータリー活動を実践し社会に貢献しよう、そして実践は真心を込めて」にさせていただきました。

会長として一番の心配事は、コロナ感染拡大が再発しロータリーの例会や諸活動が中止に追い込まれないかとの思いでした。しかし、全ての例会や行事が開催できたことに今は安堵しています。

ロータリー活動の基本である親睦活動は元気を取り戻し歩み始めた実感しています。

熊澤親睦委員長のもと、観月会やクリスマス家族親睦会、家族親睦旅行等集合型の行事を多く開催できたことは私にとって大変な喜びでした。

特にクリスマス例会ではトップガンの姿で入場したことは私にとって一生の宝物と思っています。但し、トム・クルーズとは似ても似つかない人物で大

変失礼をしました。

このような行事でいつも感じることは、一人では何もできなくて多くの方の協力が必要であることだと思います。そして、この言葉を思い出します。「籠に乗る人担ぐ人そのまた草鞋を作る人」です。多くの方の協力があって成り立つものと実感させていただきました。

その他各委員会の皆様にも今できることを最大限実施していただきました。

上総職業奉仕委員長にはコロナ禍で中止しておりましたが出前教室を再開していただき大変良かったと思っています。

中学2年生ぐらいになると、将来の進路や人生について考え始める時期のようです。銚子においても少子化が進んでいますが、そんな中、講師を務めたロータリアンの講義に対し、生徒たちは真剣に聞き入りそして質問を投げかけてくれました。

このしっかりとした少年たちを見ていると、銚子を、日本を、世界を背負っていくことができるの思いになりました。

金島地域・環境保全委員長は駅前花壇の世話や憩いの森の藤棚等に関しての手入れ等について問題提起をしていただきました、その結果駅前花壇については行政とも調整していただき千葉科学大学に寄贈することで決着しました。来年度に積み残した案件も出てきていますが、今後、ロータリークラブとして最善の解決策を探りながら話を進めていく必要があると思います。

高橋国際奉仕委員長主催の千葉科学大学留学生交流会で日本の文化茶道について学んでいただいたことは大変有意義であったと思います。

留学生からは大変好評であったと聞いています。

千葉科学大学 RAC は会員の増加が著しいものがあります。島田委員長も銚子ロータリークラブがホストクラブとしてどのような支援が最善なのかについて頭を悩まされたと思いますが、いづれにしても資金面の支援について検討が必要だと思います。

須永青少年奉仕委員長には関東近県中学生野球大会の開催など多くの支援活動を行っていただきました。その活動の神輿に乗り野球大会では私が始球式を務めさせていただきました。これは人生初めて経験で、結果は力が入りホームベースまで投球が届かない始球式になりました。

ロータリークラブの新規会員の入会については増員を図ることができませんでした。これは私の不徳と感じています。

最後になりますが、例会運営についてはSAAの櫻井公恵会員には卓話の時間を25分優先で運営していただいたことに感謝申し上げます。

残念ながら櫻井会員はこの6月末で退会することになりました。思えば昨年SAAをお願いしていました多部田会員が退会することになり、急遽SAAをお願いしたのが櫻井会員でした。快く引き受けていた

だいたことは今でも忘れることは有りません。
このように多くの会員の皆様のご協力があればこそ、ロータリークラブの諸活動が開催できそしてみんなで喜び合うことができたと思っています。

この1年を振り返りますと、コロナ感染状況が落ち着き今年の5月からはコロナ感染症分類が2類から5類に移行したことも幸いしたと思っています。コロナ禍の3年間を思うと夢のような時間を過ごさせていただきました。

私のスローガンに掲げた「ロータリー活動を実践し社会に貢献しよう、そして実践は真心を込めて」の特に真心を大事に勤めさせていただいたつもりです。そして一期一会の言葉を大切にしてきたつもりです。

その例えを宮沢賢治の雨にも負けずに照らしてみたりしましたが、私が会長職で一番気に入った言葉はノブレスオブリージュです。

一般的には高貴なものの義務と訳されていますが、別に私が高貴な人間でもありませんが、職業奉仕を考えるうえで「上に立つ者の責任ある行動」と理解することで職業奉仕の考えの糸口になったと思っています。

地域社会を見回すと一般の方々が献血や、地域清掃、子供の見守り、子ども食堂の開設など多くの奉仕活動が行われています。

私たちロータリークラブはどこに目を向けるのでしょうか。私は答えを持ち合わせていません。

最近SDGs（持続可能な開発目標）の言葉をよく耳にします。それらの達成目標は17項目に分けられています。

1番が貧困をなくそう2番が飢餓を無くそう3番が全ての人に健康と福祉を、続いて質の高い教育を皆に、16番目が平和と公正をすべての人に最後の17番がパートナーシップで目標を達成しようです。

因みに

5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任、つかう責任
13. 気候変動に具体的対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさを守ろう

になっており、最後の17番がパートナーシップで目標を達成しようと謳われています。1から16までの持続可能な開発目標はパートナーシップで達成しようとも考えられます。ロータリークラブはこのパートナーシップを先行して実践していると思っています。そして、優先事項1番は貧困をなくそ

うと言われています。日本の国の子供たちも貧困が増加していることに危機感を持っています。

日本文化の「おもてなしの心」や「分かち合う心」そして「思いやりの心」等をこれからも無くさないようにしていきたいと思えます。

これらを大事にしている集まりのクラブがロータリークラブと私は思っています。ロータリークラブの活動に終わりは有りません、来月からは佐藤直子会長年度がスタートします。私も会長職を経験させていただいたことを、これからのロータリー活動に役立てていきたいと思えます。

この1年会員皆様のご協力に感謝申し上げるとともに、佐藤直子会長年度の益々のご活躍をお祈り申し上げ、会長退任の挨拶とさせていただきます。

＝幹事退任挨拶＝

淵岡 彰介幹事



1年前の幹事就任挨拶で「クラブのあらゆる情報を把握できる立場を通じてロータリーを多角的に学び、全ての会員が充実したロータリーライフを送れるように、気配り・目配り・お節介を実践する」ことを幹事活動の基本とすると申し上げましたが、

「会員の皆さんへの気配り・目配り・お節介」につきましては、実践できたと自信をもって申し上げられるレベルには至らなかったと感じております。幹事の職務は、クラブ運営のために不可欠であり、事務的な面はしっかりした事務局のお蔭で何の心配もなくこなすことができましたが、それに私ならではの付加価値を付けることができなかったということでもあります。

一方で、幹事職になったことで得られたことが二つあります。一つ目は、年度当初は、まだまだコロナ禍が厳しい状況でありましたが、徐々に本来のロータリー活動が再開され、ロータリアンとの直接の触れ合いの場が増える中、幹事として他クラブ（特に第8G）の会長・幹事の方々とも知り合う機会を頂き、中には個人的に会食をしてお互いの人生、職業観などを話し合う（言うなれば、親睦を深める）関係を構築できたこと、二つ目は、幹事の立場を通じてロータリーをいろいろな角度から勉強することができ、今後のロータリー活動に資する経験になったことです。

総じて申し上げれば、自らが楽しんで幹事活動をこなすという最も大切なことを実現することができたことは、ひとえに会長、理事、会員の皆さんのお蔭であり、この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。以上

ポール・ハリス・フェロー表彰



宮内秀章会員
マルチ 3 回目

委員会報告

熊澤直紀親睦活動委員長

本日、18時より 和洋膳「椿」
ガバナー補佐・補佐幹事・会長・幹事慰労会
次年度会長幹事激励会ならびに歓送迎会を開催
いたします。よろしくお願ひ致します。

【出席報告】

会員総数 36名 出席計算 35名
出席 27名 欠席 8名
出席率 77.14%
欠席： 金島君・村田君・櫻井君・常世田君
上原君・鈴木君・吉原君・高橋宏明君

【M U】 なし

【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥48,000	計	¥756,000
スモールコイン	¥ 2,526	計	¥ 51,744
米山 BOX	¥ —	計	¥ 47,634
希望の風	¥ —	計	¥267,900

次週（7月12日）プログラム
「五大奉仕委員長就任挨拶」

お弁当：大新（幕の内）



慰労・激励会 歓送迎会

6月28日(水)18時より 会場：和洋膳 椿 出席 29名



信太ガバナー補佐・補佐幹事 高瀬会長 淵岡幹事 櫻井公恵会員送別・上原新会員歓迎
1年間たいへんお疲れ様でした。

